朝九小だより

朝霞市立朝霞第九小学校
令和7年　6月　30日(月)
7月号　児童数　411名
TEL:048－466－4481
http://www.asakadai9shou.city-asaka.ed.jp

【学校教育目標】「心豊かでたくましい人間の育成」
すすんで学ぶ子　　思いやりのある子　　たくましい子
【めざす学校像】「元気なあいさつと明るい笑顔で輝きのある学校」

「一人一人みんなちがうからステキ！」
～お互いのよさを認めて～

校　長　　小　林　美　加

1学期も、授業日数は残りあと14日となりました。6月7日の学校公開日には、たくさんの保護者の方にご参観いただき、ありがとうございました。また、震度5弱以上の地震発生を想定した引渡し訓練では、校内での変更となりましたが、スムーズな引き渡しにご協力いただき、感謝申し上げます。保護者の方と一緒に帰るときの子供達の顔は、とても嬉しそうでした。

今年度も、1年生はアサガオ、2年生はミニトマト、3年生はホウセンカを一人一人が植木鉢で育てています。校舎側の花壇には、4年生のヘチマ、3年生のヒマワリが育ち、プランターでは、ナス、キュウリ、ピーマンの苗が大きく育ち、もう実ができています。生き物を育てる体験を通して、成長や変化、生命の尊さや育て方など様々なことに気付いてほしいと思います。

さて、7月の全校朝会では、「一人一人みんなちがうからステキ！」について話をします。

学校では、さまざまな国籍や文化背景を持つ子供達が一緒に学んでいます。日常の中で、子供達は言葉や習慣の違いにふれながら、「ちがい」を受け入れ、「ちがい」から学ぶことの大切さを少しずつ体感しています。こうした体験は、子供達の成長にとって、とても貴重なものです。しかし、その「ちがい」を受け入れることができず、相手に嫌なことをしたり、悪口を言ったりする子供達がいることも事実です。九小の子供達の中で一人も、悲しい思いをさせたくはありません。もし、自分の子供が相手に嫌なことをしたり、されたりしたら、親としては悲しい気持ちでいっぱいになると思います。どうかご家庭でも、「ちがい」を受け入れ、友達と上手に関わり、誰にでも優しく仲良くすることについて、話していただけたらと思います。教職員も、子供達一人一人が安心して学び、お互いの良さを認め、友情を深めることができるよう、引き続き見守るとともに指導してまいります。

7月3日、4日には、1学期末の学級懇談会がありますので、ぜひご来校いただきますようお願いいたします。暑さも厳しく、体調を崩しやすい時です。全員が元気で夏休みを迎えることができるよう、体調管理等、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

6月23日、24日に開催されたパラクライミングW杯インスブルック(オーストリア)大会に5年1組担任の髙野教諭が日本代表として出場しました。

世界の強豪が集まる中、予選はトップ通過、決勝では銀メダルを獲得しました。保護者の皆様には、選手派遣にあたり、ご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございました。